



## DC 電源との接続

Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチまたは Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチを DC 入力電源に接続する手順は、次のとおりです。

1. インストレーションの準備 (p.C-2)
2. スイッチのアース接続 (p.C-2)
3. DC 入力電源の配線 (p.C-4)



警告

Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチには、Field-Replaceable Unit (FRU) はありません。シャーシを開けたり、コンポーネントの取り外しや交換を行うことはできません。サービスの依頼については、製品を購入された代理店にお問い合わせください。



警告

Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチには、FRU はありません。シャーシを開けたり、コンポーネントの取り外しや交換を行うことはできません。サービスの依頼については、製品を購入された代理店にお問い合わせください。



警告

この装置は、出入りが制限された場所に設置されることを想定しています。出入りが制限された場所とは、特殊なツール、ロックおよびキー、または他のセキュリティ手段を使用しないと入室できない場所を意味します。



警告

セントラル オフィス環境で使用する場合、イーサネット ケーブルを保護する必要があります。



注意

この装置は、地域および国の電気規格に適合するように設置する必要があります。

## インストールの準備

DC スイッチ キットに DC 端子ブロック プラグ、アース端子、および No.10-32 ネジ 2 本が入っていることを確認します。

必要な工具および部品を用意します。次のものがが必要です。

- 最大圧力が 15 lbf-in (pound-force inch) のラチェット式プラス ドライバ
- Panduit 製圧着工具 (オプションで回転制御機能付き) — モデル CT-700、CT-720、CT-920、CT-920CH、CT-930、または CT-940CH
- 6 ゲージの銅線アース ケーブル (絶縁または絶縁なし)
- 18 ゲージの銅線 4 本
- 6 ゲージおよび 18 ゲージのケーブルの被覆をはがすことのできるワイヤ ストリップ

## スイッチのアース接続



警告

この装置は、アースされていることが前提になっています。通常の使用時には必ず装置がアースされているようにしてください。



警告

装置を設置するときには、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。



注意

装置を確実にアース接続するには、正しいアース接続手順に従い、6 AWG ケーブルおよび 2 本の No.10-32 アース端子ネジに対応する UL 圧着端子を使用してください。

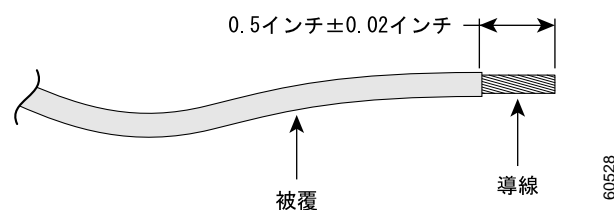
スイッチのアース接続は、次の手順で行います。必ず設置場所のアース要件に従って接続してください。

- ステップ 1** アース端子および No.10-32 ネジ 2 本が入っていることを確認します。アース端子とねじは、Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチの背面パネルまたは Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチの前面パネルにあります。

標準のプラス ドライバまたはラチェット式プラス ドライバを使用します。ネジおよびアース端子を脇へ置きます。

- ステップ 2** アース線が絶縁されている場合は、ワイヤ ストリップを使用して、6 ゲージのアース線の先端 0.5 インチ (12.7 mm、許容誤差  $\pm 0.02$  インチ [0.5 mm]) の被覆をはがします (図 C-1 を参照)。

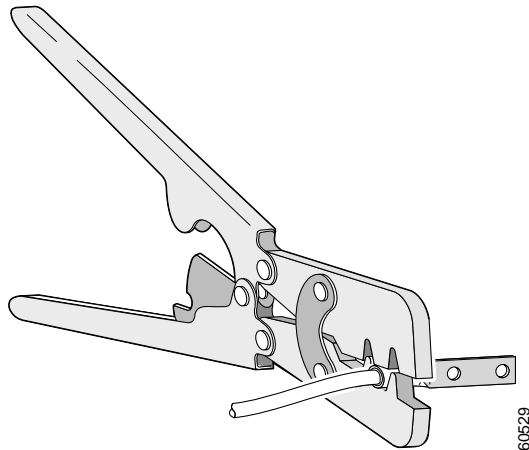
図 C-1 アース線の被覆を取り除く



ステップ 3 6 ゲージのアース線の露出部分をアース端子の穴に差し込みます。

ステップ 4 Panduit 製の圧着工具を使用して、6 ゲージのアース線をアース端子に圧着します。

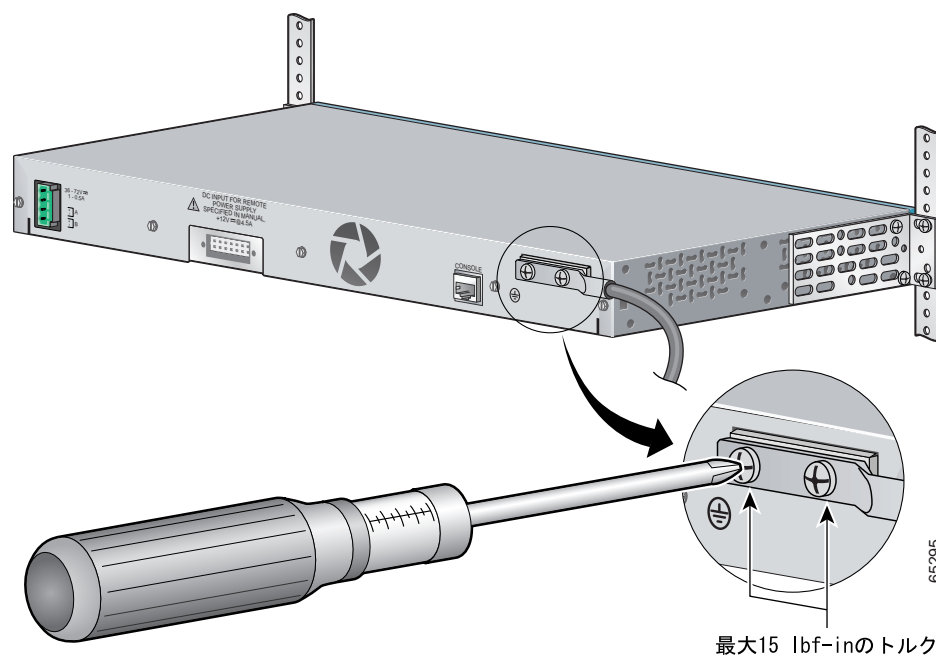
図 C-2 アース端子の圧着



ステップ 5 No.10-32 のネジ 2 本を使用して、アース端子とケーブル アセンブリを Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチの背面パネルまたは Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチの前面パネルに接続します。

ステップ 6 ラチェット式ドライバを使用して、15 lbf-in (240 ounce-force inch[ozf-in]) のトルクでそれぞれのアース端子ネジを締めます。図 C-3 に、Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチのアース ネジの締め方を示します。

図 C-3 アース端子のネジを締める



## DC 入力電源の配線



警告

この装置の設置または交換は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告

アースまたは電源コードのシャーシへの取り付けまたは取り外しを行う前に、DC 回路に電気が流れていないことを確認します。すべての電源を確実に切断するには、配電盤上で DC 回路に対応している回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカーのスイッチ ハンドルを OFF の位置のままテープで固定します。電圧計で、シャーシの電源末端が 0 ボルトになっていることを確認します。



注意

Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチおよび Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチは、必ず、入力電圧が  $-36 \sim -72$  VDC の DC 入力電源に接続してください。供給電圧がこの範囲外であると、スイッチが正常に動作しなかったり、損傷したりすることがあります。



注意

このスイッチには、5 A の分岐回路保護を使用する必要があります。



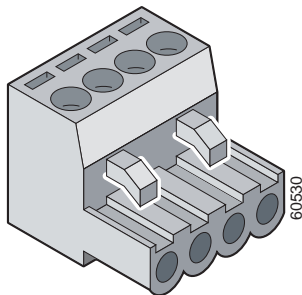
(注)

このスイッチの電源接続は、適用されるすべての規則に従って行わなければなりません。

スイッチを DC 入力電源に接続する手順は、次のとおりです。

**ステップ 1** 端子ブロック プラグの位置を確認します (図 C-4 を参照)。

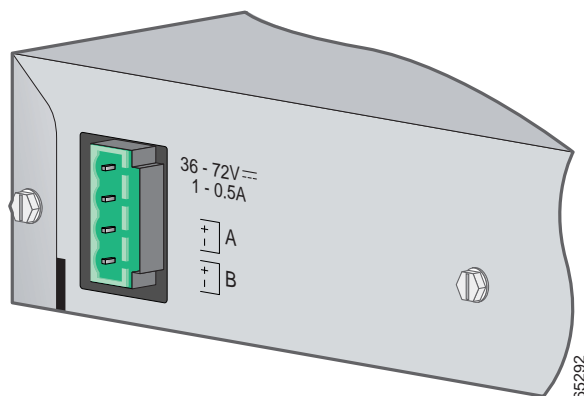
図 C-4 端子ブロック プラグ



**ステップ 2** 端子ブロック接続用フィードのプラス/マイナス位置を確認します。配線は、フィード A とフィード B のどちらのケーブルも、プラスとプラス、マイナスとマイナスの順番に行います。

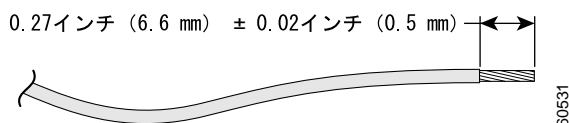
Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチの背面パネルまたは Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチの前面パネルには、フィード A とフィード B のプラス/マイナス端子を識別できるように印が付いています。図 C-5 に、Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチでの位置を示します。

図 C-5 プラスとマイナスの位置



- ステップ 3** 18 ゲージ用のワイヤストリッパを使用して、DC 入力電源に接続されているケーブルの先端の被覆を 0.27 インチ (6.6 mm、許容誤差  $\pm 0.02$  インチ [0.5 mm]) だけはぎ取ります。被覆は 0.29 インチ (7.4 mm) 以上はぎ取らないでください。はぎ取りすぎると、接続後に端子ブロック プラグからケーブルの露出部分がはみ出します。

図 C-6 DC 入力電源ケーブルの被覆を取り除く



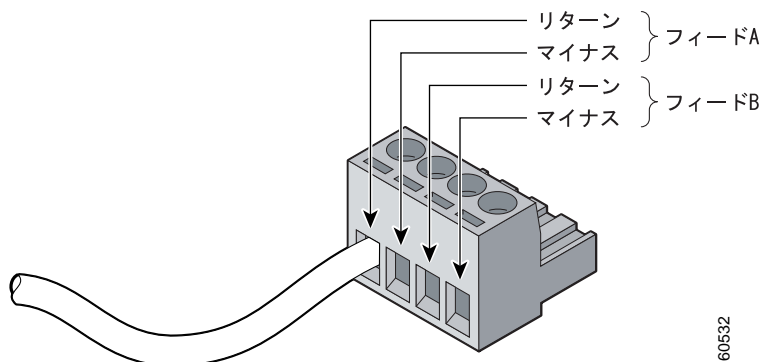
- ステップ 4** 4 本の DC 入力電源ケーブルの露出部分を端子ブロック プラグに差し込みます (図 C-7 を参照)。被覆をはがした導線が完全に差し込まれていることを確かめます。端子ブロックから出ているケーブルはすべて絶縁用の被覆におおわれていなければなりません。



警告

DC 入力電源に接続されたケーブルの被覆が取れていると、感電する危険性があります。DC 入力電源ケーブルの露出部分が端子ブロック プラグからはみ出していないことを確認してください。

図 C-7 端子ブロック プラグにケーブルを差し込む

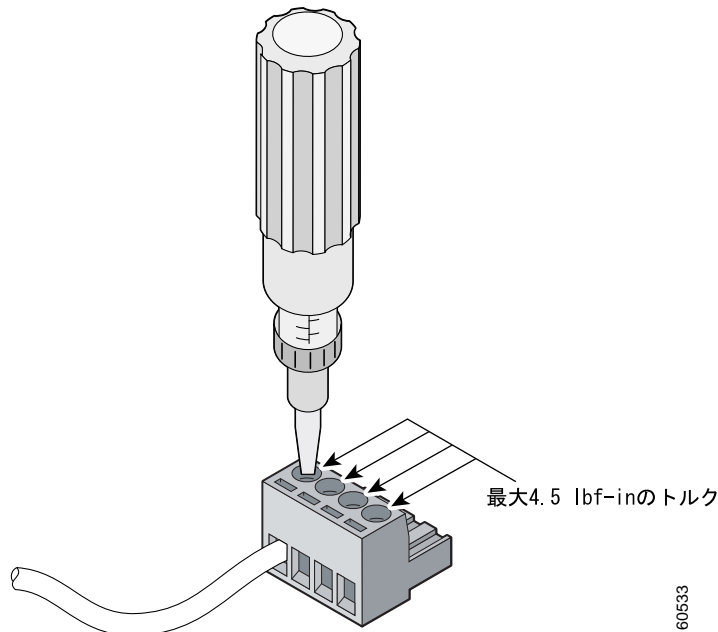


- ステップ 5** ラチェット式ドライバを使用して、端子ブロックの非脱落型ネジ（導線を差し込んだフィードの上部）を最大 4.5 lbf-in（72 ozf-in）のトルクで締めます（[図 C-8](#) を参照）。

**注意**

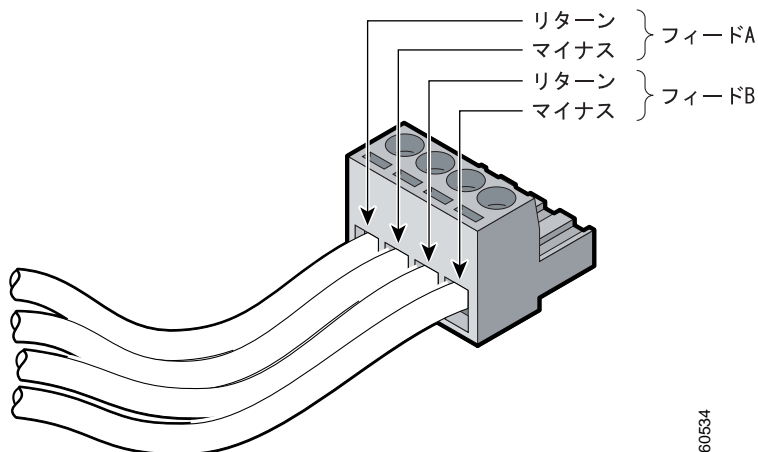
端子ブロックの非脱落型ネジを締めすぎないように注意してください。推奨トルクは最大 4.5 lbf-in です。

**図 C-8** 端子ブロックの非脱落型ネジを締める



- ステップ 6** 残りの 3 本の DC 入力電源ケーブルも、ステップ 4 とステップ 5 の手順で接続します。配線が完了した端子ブロック プラグを [図 C-9](#) に示します。

**図 C-9** 配線が完了した端子ブロック プラグ



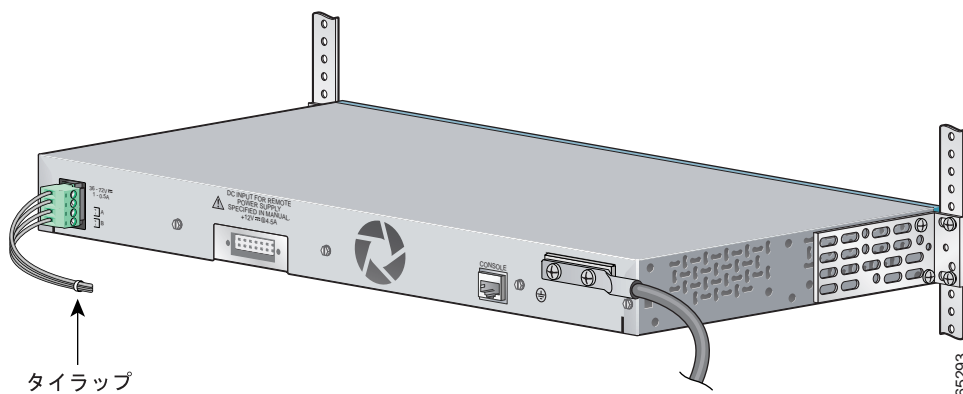
- ステップ 7 Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチの背面パネルまたは Catalyst 2950ST-24 LRE 997 スイッチの前面パネルにある端子ブロック ヘッダーに端子ブロック プラグを差し込みます。図 C-10 に、Catalyst 2950G-24-EI-DC スイッチの端子ブロックの挿入方法を示します。



注意

端子ブロックに取り付けたケーブルを固定し、誤って触れてもケーブルが動かないようにしてください。タイラップを使用するなどして、ラックにケーブルを固定します。

図 C-10 ブロック ヘッダーに端子ブロックを差し込む



- ステップ 8 回路ブレーカーのハンドルからテープを外し、ハンドルを ON の位置に切り替えます。

■ DC 入力電源の配線